

Anti-HIV-1 p24 (NP-24) Mouse IgG MoAb

Code No. : RMHIVS101

はじめに : HIV は AIDS の原因ウイルスであるレトロウイルスです。HIV-1 p24 は HIV-1 のコアを構成するキャプシドタンパク質で、HIV-1 感染の初期から検出が可能なタンパク質です。血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の変化を観察するマーカーに用いられます。

免疫抗原 : リコンビナント HIV-1 gag p24 タンパク

起源 : マウス×マウス ハイブリドーマ (SP2/0 × BALB/c マウス脾臓細胞)

クローン名 : NP-24

サブクラス : IgG₁

由来 : 遺伝子組換えカイコ繭

精製方法 : 硫酸アンモニウム沈殿後のゲルろ過精製

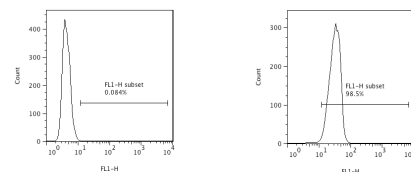
包装形態 : PBS 1.0 mL に溶解

保存方法及び安定性 : -20°C 保存 5 年間安定
溶解後 2~8°C 保存 2 年間安定

使用目的及び使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 10 µg/mL にて使用可能
免疫沈降法 10 µg/test にて使用可能
フローサイトメトリー 1 µg (1×10⁵ Cells あたり) にて使用可能
ELISA (Capture 抗体として) 3 µg/mL にて使用可能

参考文献 : 1. Tanaka R, Takahashi Y, Kodama A, Saito M, Ansari AA, Tanaka Y. Suppression of CCR5-tropic HIV type 1 infection by OX40 stimulation via enhanced production of β-chemokines. AIDS Res Hum Retroviruses. 2010 Oct;26(10):1147-54.

HIV-1持続感染細胞 (Molt-4/IIIB)



NP-24